

共生社会の形成に向けた広島県におけるインクルーシブ教育 ～多様性を包摂し、一人一人の意欲を高め、可能性を開花させる教育の実現へ～

教育的ニーズに最も的確に応える指導を提供できる
多様で柔軟な仕組みの整備

障害のある子供と障害のない子供が
可能な限り同じ場で共に学ぶことの追求



本人・保護者との
合意形成を踏まえた

**個別の
合理的配慮**

周囲の子供の理解

自分に合った学び方を
選択できる環境

誰もが参加しやすい
授業の工夫

デジタル学習基盤の活用

など

**基礎となる
環境整備**

それぞれの学びの場において、子供が授業内容が分かり
学習活動に参加している実感・達成感をもちながら、充実した時間を過ごし、
生きる力を身に付けることができるために必要な環境整備